

# 2023 年度 英語論文セミナー2023 オンライン講座（英語） アンケート調査結果報告書

- 1)調査目的 本調査は、英語論文セミナー2023 において、参加者の属性、セミナーの満足度、ニーズ等を把握し、今後の事業計画等の参考とすることを目的とする。
- 2)調査対象 英語論文セミナー2023 受講者
- 3)調査方法 英語論文セミナー2023 終了後、Web アンケートへの回答を依頼
- 4)調査期間 2023 年 10 月 4 日（水）～ 10 月 22 日（日）

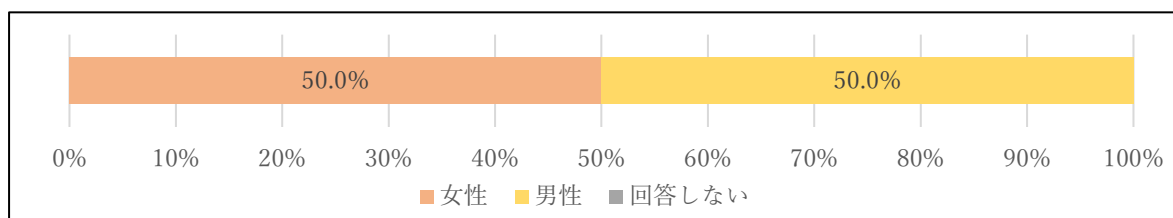
## ■ アンケート集計結果

回答数 対象者 98 名 回答者 12 名 回答率 12.2%

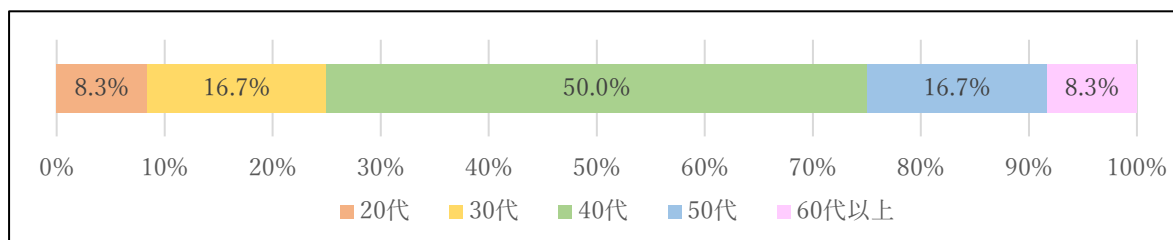
## ■ アンケート調査結果

問. 回答者の属性

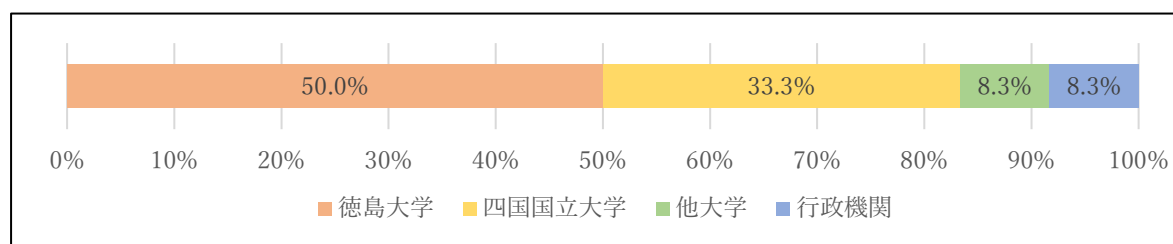
### ◆ 性別



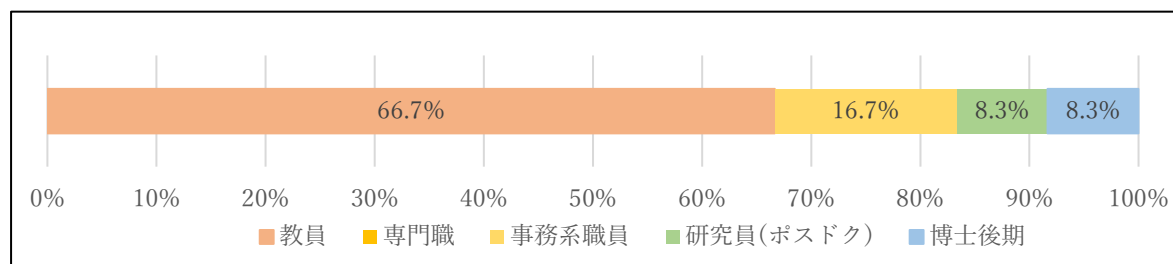
### ◆ 年齢



### ◆ 所属

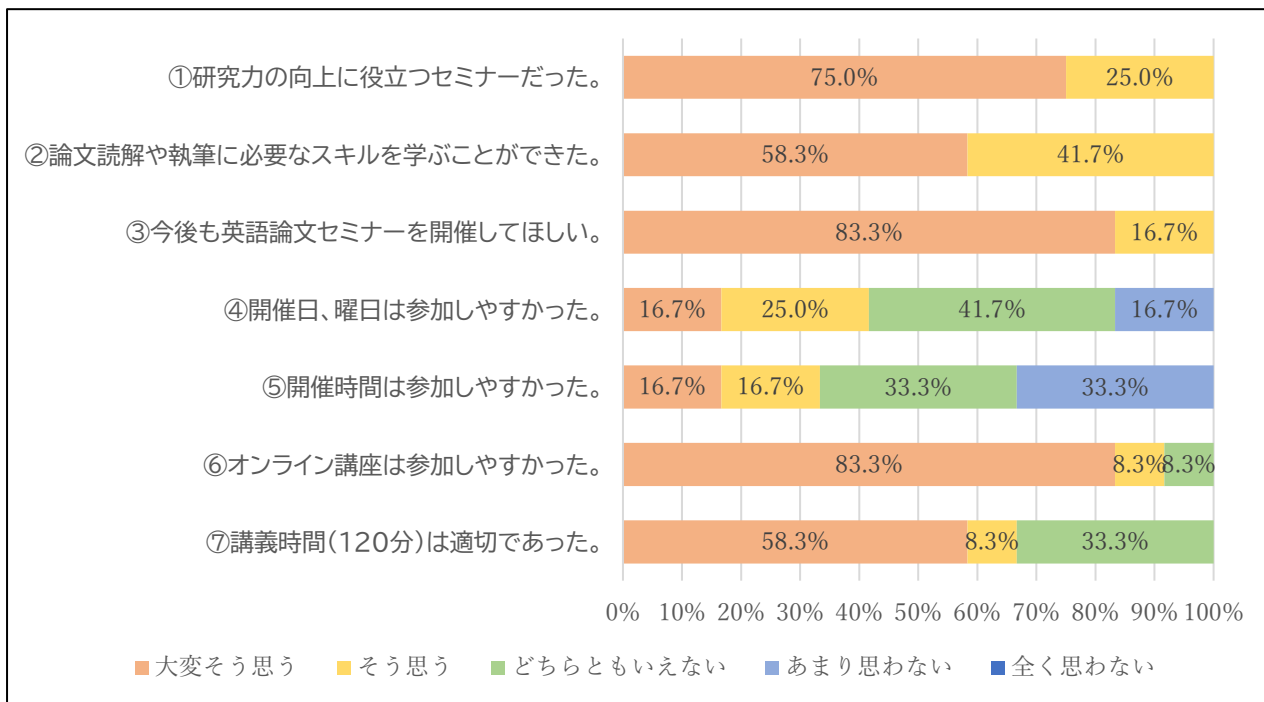


### ◆ 職種



回答者の性別では、女性が 50.0%で男性が 50.0%であった。年齢は 20 代～30 代が 25.0%で、40 代以上が 75.0%であった。所属は、徳島大学が 50.0%で、他機関等の学外からは 50.0%であった。職種は、教員が 66.7%と最も多く、次いで専門職が 16.7%であった。

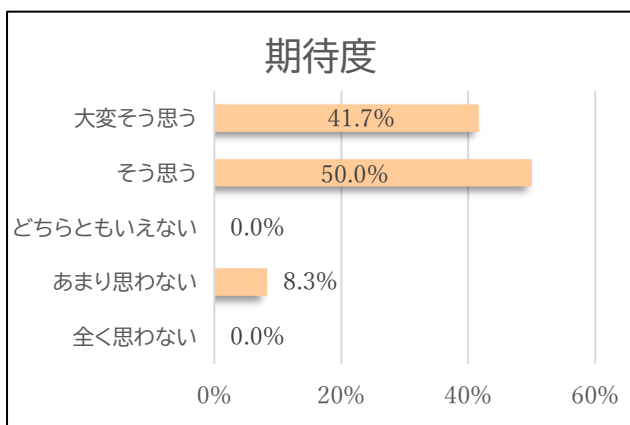
問. 以下の質問事項について、該当する□にチェックをいれてください。



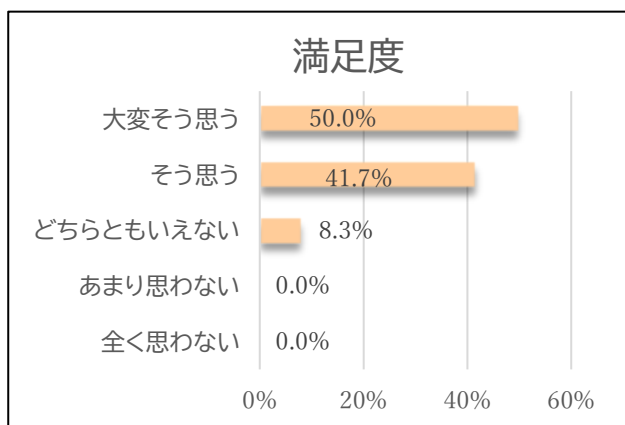
『研究力の向上に役立つセミナーだった』と『論文読解や執筆に必要なスキルを学ぶことができた』に対して、『大変そう思う』、『そう思う』がそれぞれ 100%と回答し、有意義なセミナーとなった。また、『今後も英語論文セミナーを開催してほしい』に対しても、100%が『大変そう思う』、『そう思う』と回答しており、ニーズが非常に高いことが分かった。

開催形式については、各項目の『参加しやすかった』に対して、『開催日、曜日』で 41.7%、『開催時間』で 33.4%が『大変そう思う』『そう思う』と回答しており、開催時間については意見が分かれた。『講義時間(120分)は適切であった』については肯定的回答が 66.6%であった。

・本セミナーに期待していた

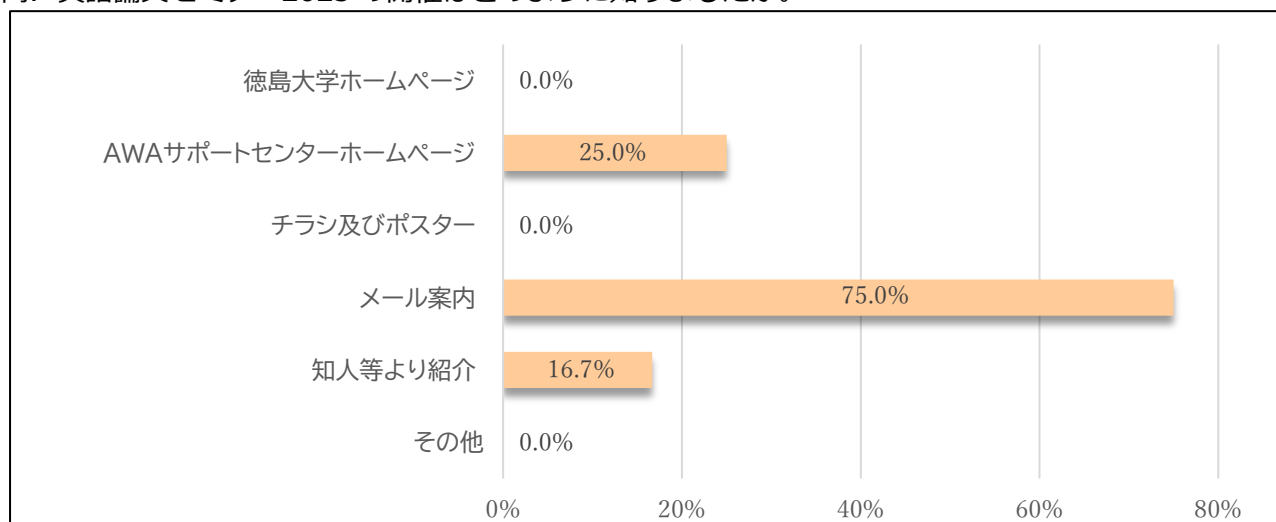


・本セミナーは期待どおりだった



期待度は、『本セミナーに期待していた』に対して、91.7%が『大変そう思う』、『そう思う』と回答しており、満足度は、『本セミナーは期待どおりだった』に対して、91.7%が『大変そう思う』、『そう思う』と回答している。また、期待度の平均値は5点中4.2点、満足度は4.4点であり、期待度、満足度ともに高かった。

問. 英語論文セミナー2023の開催はどのように知りましたか。



開催の広報効果については、『メール案内』が75.0%と最も高く、『AWAサポートセンターホームページ』は25.0%であった。その他では、知人等より紹介があげられていた。